

製造業

取引適正化

人材育成支援

リョービ株式会社



取組内容

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

- ・交渉窓口担当により取引適正の理解度、協議方法にバラツキが生じることを防ぐため、令和4年から、**社内の交渉担当者向け「適正取引協議ガイドライン」を整備し**、社内教育・テストを実施している。
- ・協力会社様との会合で**経営層から適正取引の取組、価格転嫁の具体例を説明**している。
- ・令和4年から、**社内報を当社協力会社社会の全会員様とも共有し、価格転嫁の具体例を紹介**している。
- ・協力会社様への支援として、**安全・環境・品質情報共有**や**サイバーセキュリティ研修会を開催**している。

2. 「振興基準」の遵守

- ・取引の実態を把握するために、令和5年から協力会社様へ、年に1回、**当社との適正取引推進のアンケートを実施し**、アンケート結果を経営層・交渉窓口担当者と共有。襟を正すべきことは、襟を正している。
- ・令和7年1月から振興法対象の協力会社様への**下請代金支払については、現金支払い**。
- ・得意先様への取組みとして、エネルギー価格や労務費等について合理的な価格決定のため、価格転嫁協議を実施している。

工夫のポイント、背景等

- ・パートナーシップ構築宣言を、実効性のある宣言にするために**「適正取引の目的・方針」、「協議知識向上」、「適正取引意識の高揚」**が不可欠と考え、取組を進めている。
- ・パートナーシップ構築宣言の推進を図り、**サステナブルで健全な取引環境を構築**し、企業理念である**技術と信頼と挑戦で、健全で活力にみちた企業を築いていく**。

会社概要

本 社：府中市

事業概要

1943年12月にダイカストメーカーとして出発し、自動車産業向けに様々な構成部品を製造。加えて、建築用品、印刷機器などの事業を展開。

リョービ株式会社様より一言

今回ご紹介した内容を忍耐強く実施し、襟を正すべきことは正し、サステナブルで健全な取引環境を構築してまいります。

